

## 事業者における放課後等デイサービス自己評価結果（公表）

公表:令3年3月27日

事業所名:放課後等デイサービスのため・ぺっぴり単位1・単位2・単位3

※ チェック項目 ○=はい △=どちらともいえない ×=いいえ							
		チェック項目	○	△	×	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	92%	8%	0%		
	②	職員の配置数は適切であるか	83%	17%	0%	時として過剰なこともある	・単位毎に職員配置人数を調整し適切な人数で療育を行うよう改善する。
業務改善	③	業務改善を進めるための、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	92%	8%	0%	定期的に部会 MT を行う	・各部署による業務改善案を全体で共有し、実行することが出来た。また、振り返りを行い改善策を共有、実行することができた。
	④	保護者向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%		
	⑤	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	92%	0%	8%	十分な時間を確保できず開催が出来ていない現状	・単位毎での研修を検討していく。
適切な支援の提供	⑥	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	⑦	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	92%	8%	0%	工夫はしている	

	⑨	通常プログラムの他に、時期や長期休暇を考慮したプログラム内容を設定しているか	100%	0%	0%		
	⑩	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	臨機応変に対応	
	⑪	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	75%	17%	8%	その日にはできていない。次日に振り返りはしている。 臨機応変に対応	・送迎等で MT に参加できない職員への周知方法として、個別に伝達するなど対応していく。連絡ノートの活用など。(継続)
	⑫	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	様式を変更しより簡潔に記載できるよう工夫している。	
	⑬	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	92%	8%	0%		
	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	92%	8%	0%		
関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	25%	0%		・行っているが十分ではない。課題である対応可能な職員の育成に務める。(継続)
	⑯	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	必要時行っている。今年もコロナもあり、電話対応が多	
	⑰	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	55%	45%	0%	受け入れていない。 現在受け入れなし	・対象となる児童を受け入れた場合は保護者を通して行っていく。(継続)主治医等との連絡調整が難しいことが課題。

関係機関や保護者との連携	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	83%	17%	0%	保護者の依頼があれば出来る限りの範囲で行っている。	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	0%	センターとは高頻度でやりとりしている。	
	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	67%	25%	8%	極力行けるようにしている。	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	92%	8%	0%	直接のやり取りは少ないが、連絡帳で情報提供している	
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	75%	25%	0%	毎月開催している「あつまろ会」は講師を招いて発達についての講話を行っている。	・職員に会の内容が理解されていなかったのが新年度は職員にも参加の機会を与えていく。(継続)
保護者への説明責任等	㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	92%	8%	0%		
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%		
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%		
	㉗	個人情報に十分注意しているか	92%	8%	0%	写真に時折顔が写る	・写真の掲載については十分注意する。

	⑳	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮しているか	100%	0%	0%		
	㉑	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	25%	25%	いまところニーズがない。	・事業所の行事に地域の方を招待する等については今後検討していく。個人情報の漏洩が課題。(継続)
非常時等の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	83%	8%	8%	・マニュアルを配布している。(継続)	・周知しているがいざというときに動けるような事前準備を行う。(継続) ・マニュアルをHPでも公開している
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%		年2回開催	
	㉔	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	83%	17%	0%	研修を行う	
	㉕	どのような場合に、やむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	64%	27%	9%	身体拘束対応児童なし	・やむを得ず身体拘束を行うかについては、研修を踏まえ決定する。支援計画に記載するかは都度検討していく。(継続)
	㉖	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	83%	17%	0%	保護者からの情報に基づく。	・保護者からの申し出のみとなっているため、医師の指示書を見せて頂けるよう働きかける。(継続)
	㉗	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%	17%	0%		・活用しやすい方法を考える

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。